

ことばの教室だより

千葉市立幕張小学校

令和5年10月

朝晩はだいぶ涼しくなり、過ごしやすい季節になりました。秋といえば、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋などたくさんのことを楽しめる季節です。ことばの教室前の廊下には、「いちおしの秋」をテーマに子どもたちの声で彩られるよう、カードにそれぞれの「いちおし」を書いて掲示しています。家族団らんで「好きなスポーツ」「おすすめの本」「秋ならではの好きな食べ物」などについて、話し合ってもいいですね。

10月の予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2 草取り (1・6年、PTA) 午後:会議 15:30 指導中止	3 出前授業(3年) ①~④	4 前期指導最終日 JEF サッカー お届け隊 (2・4・6年)	5 前期終業式 午後:会議	6 秋季休業日	7
8	9 祝 スポーツの日	10 秋季休業日	11 後期始業式 午後:出張	12 後期指導開始日 委員会活動	13 起震車体験(5年) 9:45~11:15	14
15	16 午後:校内研究 指導中止	17 午後:市教研 指導中止	18 まくフレ	19	20 出張のため中止	21
22	23	24 陸上大会壮行会 心電図検査(1年)	25 陸上大会	26 げんきキャンプ (杉の子)	27 げんきキャンプ (杉の子)	28
29	30	31 校外学習(3年)				

お知らせ

- ・本校では防犯のため、昇降口を施錠します。他校から通級されている児童や保護者の皆様は、職員玄関からお入りください。また、在籍校の保護者用名札をご着用ください。
- ・ことばの教室では、随時、相談を受け付けています。「就学時健康診断や耳鼻科受診の際に指摘を受けたがそのままにしてしまい気になっている」、「そのうちよくなるだろうと思っ様子を見ているが、なかなかよくなるらない」など心配なことはありませんか。言葉の言いづらさは、当事者でなければわからないことが多いです。子どもが少しでも気になると話していたら、担任の先生を通して、または、直接ことばの教室へご相談ください。

家庭でできる発音練習



すべての発音の基本は母音です。

日本語の音には、ほとんどに母音（あ・い・う・え・お）がついています。母音を正しく覚えて、きちんと使えるようになると、発音が明瞭になり、会話全体にもよい影響がでできます。

たとえば、サ音もタ音もウ音も、母音の口形はみな同じア音の口形です。同じ口形で、それぞれちがった音になるのは、「①口の構え（唇の開閉など）②息の出し方（鼻や口から）③舌の動かし方」の三つを変えて発音するからです。①②③の学習を進めても、後に続く母音があいまいだときれいな音を出すことが難しくなります。いつも正しい口形で発音できるように、根気よく練習することが大切です。

正しい口形は大切です。

鏡の前で、歯磨きの前などに2～3分、「あいうえお」の練習を続けると、口形が整い、発音がわかりやすくなります。「継続は力なり」ぜひ実行してみてください。

ことばの教室で学習したことを、ご家庭でも取り組んでいただきますと、効果は倍増です。親子で楽しみながら、歯磨きの前などのわずかな時間にも、取り組んでみてはいかがでしょうか？では、実際にどのように動かすか練習してみましょう！

あ

- あごをあくびをするときと同じように大きく開きます。
- 舌先は舌前歯したまえばのうらにつけて力を抜き、口の中の奥おくが見えるようにします。
- 前歯まえば（上・下）が見えるようにします。

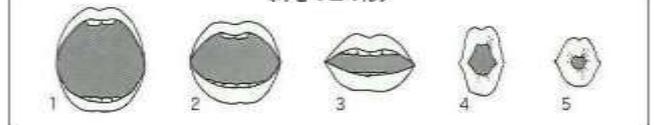
い

- 「にっこり笑ったとき」の口の形です。
- くちびるは右または左に曲がらないように「たいら」に開きます。
- 小指の先が入るくらいの大きさに開き、前歯まえば（上・下）が見えるようにします。
- 舌先は舌前歯したまえばのうらにつけます。

う

- 前歯まえばをかみ合わせないようにしてあごの開きを小さくします。
- くちびるをしぼるように前に突き出して、小さな円えんをつくります。
- 舌先は下げたまま、前歯したまえばも見えません。

【母音の口の形】



え

- 人差し指が入るくらいに、あごを開きます。
- 前歯（上下）が見えるように開きます。
- 「い」のときよりも少し大きく開き、くちびるの角かどは「たいら」にします。
- 舌は、中舌なかしたがもりあがっています。

お

- 「う」のときのあごの開きより、さらに大きく開きます。
- くちびるの大きさは、人差し指、中指、薬指くすりの3本を縦にして入るくらいの大きさです。
- 舌先は下げます。前歯は見えません。